

ご存知ですか？

番町地区の生活環境が変わろうとしています

番町の町並みを守る会よりお知らせ

番町の町並みを守る会ではこれまで 12 回の勉強会を重ねてまいりましたが、新型コロナウイルスの流行により、この半年余り開催できませんでした。この間、日本テレビ旧本社ビルの解体工事は着々と進み、再開発に向けての動きが出てきています。番町の良質な住宅地・教育環境を守るために、専門家のお話を聞き、皆様と共に住民目線であらためてこの問題を考えたいと思います。

6月21日(日曜日) 14:00～15:30 ウェブ (Zoom) による勉強会を開催いたします

スマートフォン、タブレット端末、PC をお持ちの方はどなたでも簡単かつ、無料で参加いただけます。又、感染症が十分収束している場合には、ご希望の方に直接会場に来ていただけるよう会場も用意する予定です。開催一週間ほど前にあらためて詳しいご連絡を申し上げます。多くの方の参加をお待ちしております。

日テレ沿道はどうあるべきか？

～徹底検証～



番町の町並みを守る会では、今年 2 月 17 日に千代田区長・千代田区議会議長等に対し、日テレ通り沿道の開発に当たり「再開発等促進区」制度を使った超高層化を行わない様、要望いたしました。又、3 月 27 日には区議会で審議中の新しい「千代田都市計画マスタープラン」に於いて、住宅街・文教地区としての番町の位置づけを変更しないよう強く求めました。(裏面はその骨子です) 6 月 21 日の勉強会では、日テレ通り沿道、更には番町地区の将来像について専門家の意見を聞きながら、議論を深めていきたいと思ひます。

主催：番町の町並みを守る会

〒102-0076 東京都千代田区五番町 12-6 五番町マンション B1F

<https://www.bancho-machinami.com> お問い合わせは：infobancho@machi-kaeru.com

※お送りいただきましたメールは「番町の町並みを守る会」の活動に関するご連絡以外の目的では使用致しません。

「番町の町並みを守る会」活動報告

下記要望書を提出致しました。



千代田区区議会議長・千代田区長への要望書(骨子)

令和2年3月27日

番町の町並みを守る会共同代表

「都市マスタープラン」における 「番町・麹町地域」のあり方についての要望書

1. 現行の都市計画マスタープランでは次の四点が番町地域の重要課題として掲げられています。

- 1)豊かな歴史を育む質の高い住宅地環境の保全・創出
- 2)歩行者の視点を重視した安全で快適な歩行空間の確保
- 3)豊かな歴史・文化的資源や大規模な緑地の活用
- 4)多様な世代にとって魅力のあるまちづくり

これらの理念は22年たった今でも新鮮で、引き続き番町・麹町地区の重要課題として引き継がれるべき内容であると考えます。

2. 然るに、現在、区役所より千代田区都市計画審議会に提出されている改訂案では、「都心の魅力」「建物更新」「都市機能」といった言葉が並び、最後には「日テレ沿道および市ヶ谷周辺の再開発」を正当化し、現行の地区計画を改定の上、超高層ビルの建設を誘導しかねない内容となっています。

3. 人口集中やビルの高層化が住宅地区の住環境に多大な悪影響を与え、災害から住民を守る上で大きな脅威になった事はこちら数年の事例にも見られる通りです。千代田区都市計画審議会にて慎重な審議をお願いいたします。

番町の町並みを守る会 は番町地区の住環境並びに文教地区としての価値を守るため、番町住民が立ち上げた団体です。番町は江戸時代は武家地であり、近代では多くの文人が居を構えた地です。創立100年を越す学校が7校もある文教地区でもあります。

この良好な環境を守るために、勉強会を通して住民の皆さまと考えたいと思います。私たちの活動については「番町の町並みを守る会」ホームページをご覧ください。

<https://www.bancho-machinami.com>



ホームページQRコード